

# 2023年度 タイ文化・ボランティア研修

日程：2024年3月2日～3月13日

場所：タイ・バンコク  
モンクット王ラカバン工科大学

シンガポールのポリテクニク大学とタイKMITL学生との交流、共同作業となります。

活動を行う上での共通言語は英語となります。

# モンクット王ラカバン工科大学 (KMITL) について



概要	創立1960年 学生数約20,000人
学部	工学部、建築学部、理学部、農業技術学部、教育産業学部、食産業学部、情報通信学部、経営学部、教養学部、医学部、歯学部
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・タイの国立大学であり、11の学部と大学院を併せ持つ総合大学</li><li>・附属病院、付属校を併設</li><li>・日本の高等専門学校のカリキュラムも施行されている。</li><li>・タイ国の工業化進展に伴い必要となる工科系人材の主要な輩出先としての役割を担っている。また、本大学設立時より日本政府の無償資金協力及び技術協力による支援や東海大学及び大学創立者・故松前重義氏の支援を多大に受けながら大学が発展している。</li></ul>
東海大学との関係	東海大学とは創立当初から関係性を持っており、現在も多くの学生、教職員の交流が活発に行われている。
住所	1 Chalong Krung, 1 Alley, Lat Krabang, Bangkok 10520

# キャンパス写真



# スケジュール

3月2日 バンコク到着

3月3日 バンコク周辺地域の観光

3月4日～5日 オリエンテーション、活動を行うグループ分け、今回の活動に対する基礎的な講義

3月6日～7日 課外活動

3月8日～9日 グループワーク

- 3月10日 バンコク周辺地域の観光
- 3月11日 提案事項を現地の方へプレゼン
- 3月12日 まとめ、最終発表、レセプション
- 3月13日 帰国

スケジュールに関しては、多少の変更も出てくるかと思えます。  
現在、KMITLが課外活動の場所に関して検討中となっております。

## 課外活動

現地に赴き、その地域における農業や果物加工等への理解を深め、デザインシンキング（ユーザー視点に立ってサービスやプロダクトの本質的な課題・ニーズを発見し、ビジネス上の課題を解決するための思考法）を活用して、その地域製品の向上に役立つための提案を思考する。また、その地域のお寺や学校での活動も行う。

最終発表、グループワークなど、英語でのディスカッション、コミュニケーションをとることになるかと思います。積極的に話すように心がけてください。